

連携研究実施報告

2014年6月4日（水），プロジェクトの塘研，難波研が連携研究「**桧原湖及び北部流入河川における底生動物群集，大腸菌群，水質の関係解明**」の第1回合同調査を実施しました。塘研からは塘と院生の大平君，難波研からは環境放射能研究所の奥田先生，院生の野田さん，3名の4年生が参加しました。難波研がこれまで継続して調査してきた桧原湖流入河川である会津川，大川入川，長井川，早稲沢（？）に，流出河川である長瀬川を加えた8ヶ所で難波研は河川水，付着藻類を採取し，塘研は底生動物を定量的に採集しました。今年度，年4回の予定で調査を実施し，水質，藻類，底生動物，大腸菌群の関係を探っていきたいと思っています。（文責 塘）



会津川(流入)上流(左)と大川入川(流入)(右)で採水，水質調査，付着藻類の採取を実施する難波研



長井川(流入)上流で底生動物を採集する大平君 早稲沢(流入)下流?で採水と水質調査をする難波研



長瀬川(流出河川)で採水と水質調査する難波研



長瀬川で底生動物を採集する塘研の大平君